



株主のみなさまへ

JR九州 REPORT 2019

INDEX

TOP MESSAGE	1
株主還元について	2
中期経営計画	3
TOPICS	5
決算概要(2019年度 第2四半期)	9
連結業績ハイライト	
セグメント別の概況	
株主優待	13



新800系新幹線

N700系新幹線

株主の皆さまへ



株主の皆さまにおかれましては、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、「安全とサービスを基盤として九州、日本、そしてアジアの元気をつくる企業グループ」という「あるべき姿」を実現するため、「安全・安心なモビリティサービスを軸に地域の特性を活かしたまちづくりを通じて九州の持続的な発展に貢献する」を「2030年長期ビジョン」として新たに策定しました。

そして、今年度より「JR九州グループ 中期経営計画 2019—2021—次の『成長ステージ』に向けてー」がスタートし、3つの重点取り組みとして掲げた「更なる経営基盤強化」「主力事業の更なる収益力強化」「新たな領域における成長と進化」を推進するとともに、すべての事業の基盤となる「ESG」「安全とサービス」「人づくり」への取り組みに注力してまいります。

引き続き、当社グループの事業活動にご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

九州旅客鉄道株式会社
代表取締役社長執行役員

青柳 俊彦

株主還元について

《株主還元方針の変更》

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けており、株主還元については長期安定的に行っていくことが重要と考えております。

2019年3月に公表した「JR九州グループ 中期経営計画 2019—2021」において、株主還元方針について、2021年度までの間は、総還元性向35%を目安に、安定的な配当と状況に応じて自己株式取得を行うこととしておりました。

しかしながら、更なる経営基盤強化の一環として2019年6月にCFO(最高財務責任者)を明確化のうえ、CFOを中心に財務戦略の強化に向けて様々な検討を行った結果、当社の財務戦略として、資本効率の向上を重視する観点から、株主還元方針を次のとおり変更することいたしました。

変更後の株主還元方針

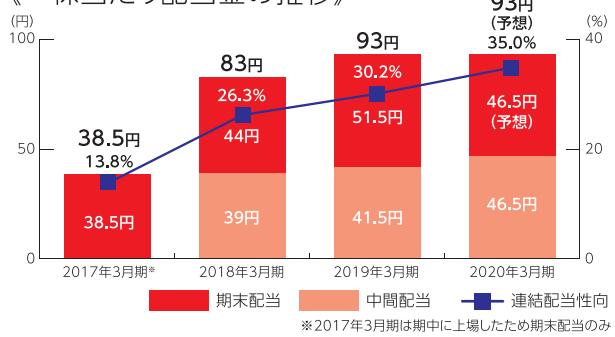
株主還元は長期安定的に行っていくことが重要であると考えます。

2021年度までの間は、1株当たり配当金93.0円を下限として、連結配当性向35%を目安に配当を行います。加えて、資本効率の向上を図るため、状況に応じて自己株式取得を行います。

《2020年3月期 中間配当》

中間配当につきまして、期初の予想どおり、一株当たり46.5円といたします。なお、期末配当46.5円(予想)とあわせて、年間配当金93円(連結配当性向35.0%)を予定しております。

《一株当たり配当金の推移》



《自己株式の取得》

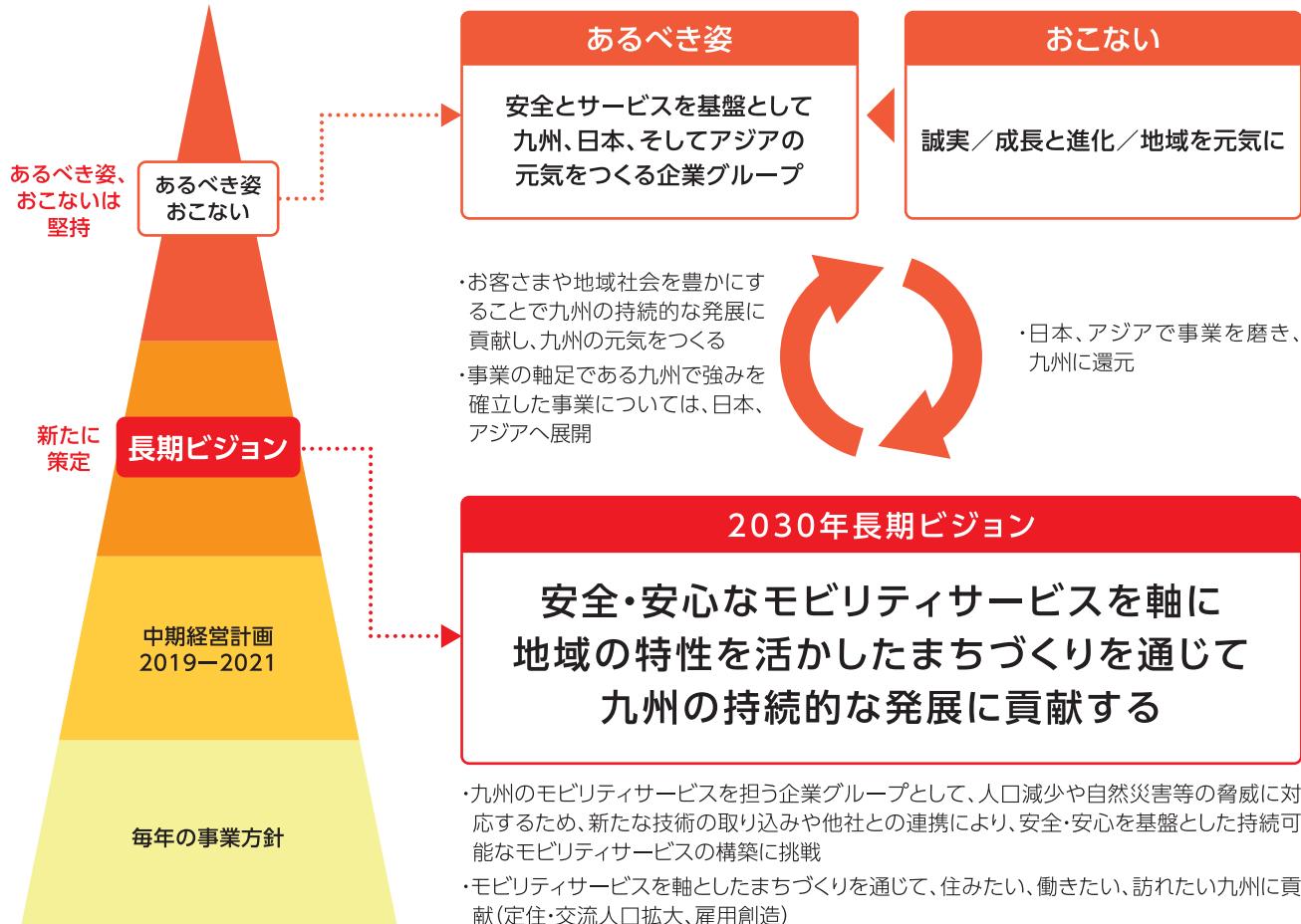
新たな株主還元方針に基づき、株主還元の充実及び資本効率の向上を図るために、以下のとおり自己株式の取得を行います。

- ・取得しうる株式の総数 320万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.0%)
- ・株式の取得価額の総額 100億円(上限)
- ・取得期間 2019年11月6日～2020年3月31日

経営計画の体系と2030年長期ビジョン

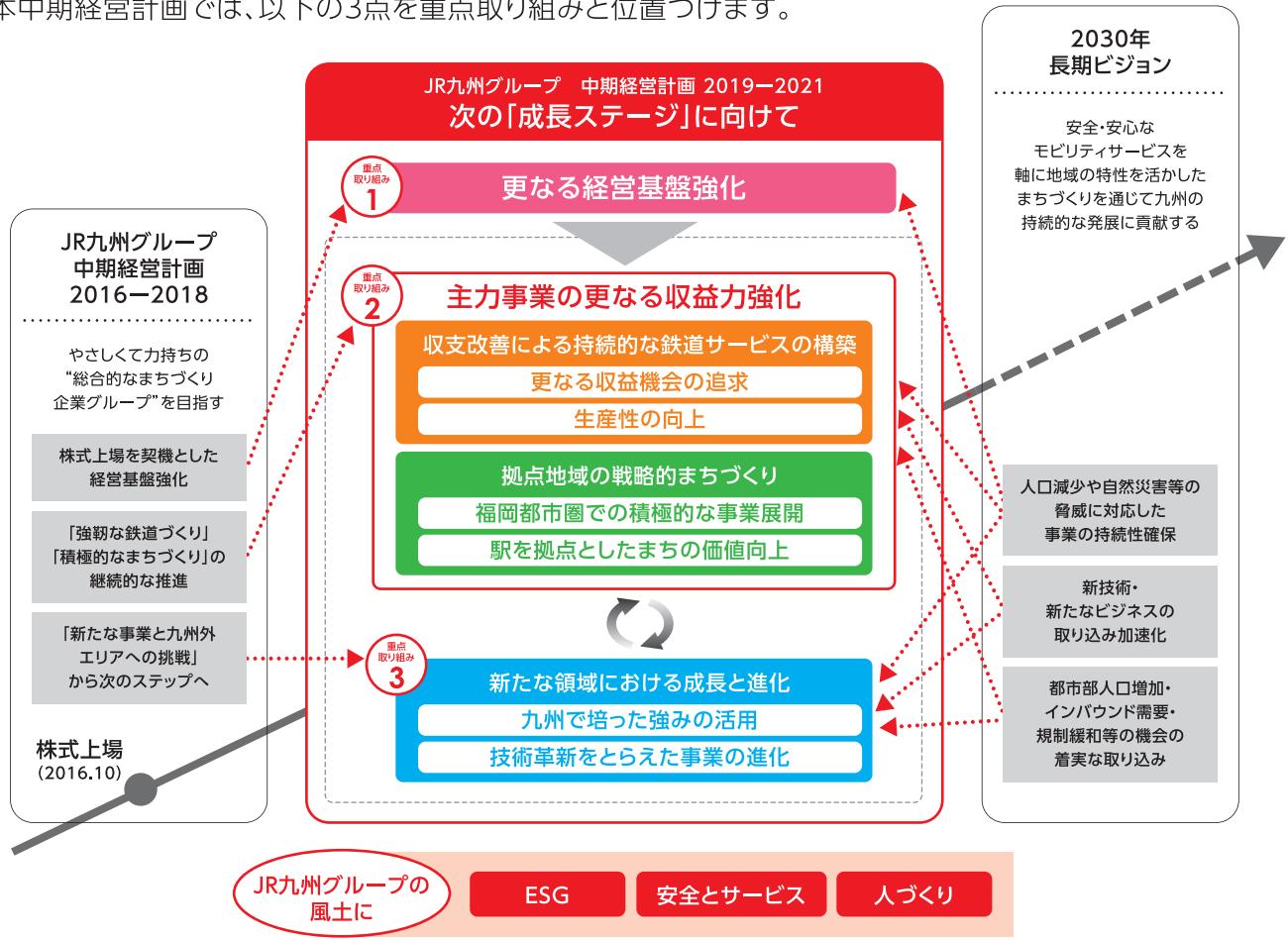
経営環境が大きく変化していく中で、JR九州グループの「あるべき姿」を実現するため、新たに「2030年長期ビジョン」を策定しました。

《経営計画の体系》



「JR九州グループ 中期経営計画 2019–2021」の位置づけと重点取り組み

前中期経営計画からの課題および長期ビジョンからのバックキャストを踏まえ、本中期経営計画では、以下の3点を重点取り組みと位置づけます。



■ 経営数値目標(連結)

営業収益

4,800億円 (2021年度)

営業利益

570億円 (2021年度)

1 門司港駅グランドオープン

大正3年(1914年)に創建され、昭和63年(1988年)に鉄道駅として初めて重要文化財に登録された門司港駅が、約6年の保存修理工事を経て、2019年3月10日にグランドオープンを迎えました。復原された駅舎前でテープカットを行い、「旅立ちの鐘」とともに門司港駅の新たな門出を祝いました。また、ホームには門司港駅と同じ大正時代生まれの蒸気機関車の特別展示を行ったほか、北九州市にゆかりのあるイラストレーターわたせせいぞう氏(代表作ハートカクテル)が門司港駅のグランドオープンを記念して描き下ろしたイラ



門司港駅グランドオープン記念式典の様子

ストをあしらったラッピングトレインの出発式を行うなど、多くのお客さままで賑わいました。

新しい駅の1階には大正時代にタイムスリップしたような落ち着いた空間を提供するスターバックスコーヒーが開業し、2階レストランは、ワールド50ベストレストランに11年連続で選出されている東京 南青山「NARISAWA」の成澤由浩氏監修のもと、大正時代に門司港駅で営業していた洋食屋「みかど食堂」を再興しました。生まれ変わった「みかど食堂」のご利用をお待ちしております。



レストラン内観



ゼロマイルコース

2

宿泊主体型ホテルの最上位ブランド 「THE BLOSSOM」が東京・日比谷と博多に開業

「THE BLOSSOM」は、単に泊まるだけではなく、ホテルに旅の楽しみを求める方にご満足いただけるよう、ゆとりある客室空間※に加え、日本の、そしてその地域の歴史・文化を反映した上質なデザインやおもてなしを提供します。

8月20日に開業した「THE BLOSSOM HIBIYA」は、高層階(18階から27階)ならではの都心の眺望をお楽しみいただけます。また、9月25日に開業した「THE BLOSSOM HAKATA Premier」の最上階(14階)には、「HAKATAラウンジ」を設け、同フロアにご宿泊のお客さま専用の空間を提供します。

※平均客室面積:これまでの宿泊主体型ホテル15m²~25m²
⇒「THE BLOSSOM」約30m²



「THE BLOSSOM HIBIYA」の外観(左)と
プレミアムツインルーム(右)



「THE BLOSSOM HAKATA Premier」の
「HAKATA LOUNGE」(左)と外観(右)

COMMENT

国内外のお客さま、地域の方々に愛されるホテルを目指して

8月に開業した「THE BLOSSOM HIBIYA」は、オフィスとホテルが一体となった複合型高層ビルであり、当社において前例のないプロジェクトでした。

開発を進める中で、オフィス部分の共同事業者さまと足並みを揃えて開発を進めるのは勿論のこと、「THE BLOSSOM」ブランド初のホテルと

いうことで、竣工間際まで、細部にこだわった仕様の変更を行うなどの苦労がありました。しかしながら、設計・施工関係者の皆さまをはじめ、各方面の方々のご尽力を賜り、無事開業を迎えることができました。

皆さまのお越しをお待ちしております。



ホテル開発部
新規開発プロジェクト
東川 孝太郎

3

新たなまちの拠点となる駅ビル開業に向け本格始動 —熊本駅ビル、JR宮交ツインビル—

2019年春、熊本駅ビル(2021年春開業予定)とJR宮交ツインビル(2020年秋開業予定)の工事がそれぞれ着工いたしました。各都市のまちづくりの新たな拠点となる両駅ビルの開業に向け、地域の皆さんや自治体など多くの関係者の皆さんと一緒に連携しながら、ご期待に応えられるよう安全を最優先に取り組んでまいります。駅ビルと併せてマンションや駐車場などの開発も順調に進めており、総合的なまちづくりを進めてまいります。



熊本駅ビル 外観イメージ



JR宮交ツインビル 外観イメージ

4

福岡東総合庁舎敷地有効活用事業への参画決定

福岡市が打ち出した「博多コネクティッド」の施策により、博多駅から半径500mの範囲を対象としたエリアの再開発が促進されていく予定です。対象エリア内に位置する、福岡東総合庁舎敷地有効活用事業に地場企業と共同で取り組むことが決定しました。2024年春の竣工に向け共同事業者を含む関係者と連携し、博多駅周辺のまちづくりに精力的に取り組んでまいります。



福岡東総合庁舎敷地有効活用事業 開発イメージ

5

熊本への観光キャンペーンを開催中!

2019年7月から12月まで、熊本県と共同で「熊本フォーリンラブ」と題して熊本への観光キャンペーンを開催中です。

「誰もが熊本に恋に落ちる」をコンセプトに、熊本やD&S列車の魅力をお伝えするため、くまモンを主人公に起用したドラマ風のPR動画を特設ウェブサイトで公開中です。テレビCMや駅での広告に加え、ツイッターなどのSNSも活用し、随時情報を発

信しております。

さらに、JR九州アプリを活用した「熊本フォーリンラブビンゴ」など、熊本に着いてからのお楽しみ企画も実施しております。

「熊本フォーリンラブ」特設ウェブサイトはこちら!
<https://www.jrkyushu.co.jp/train/fallinlove/>



6

「統合報告書 2019」を公表しました

株主の皆さんをはじめ、多くの方に当社をご理解いただくことを目的として、「統合報告書 2019」を公表しました。財務的な観点に加え、ESG※の取り組みなどの非財務的な観点から当社の経営ビジョンや今後の事業展開についてまとめたものです。ぜひご覧ください。

※ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字をとったもので、企業の持続的な成長のためには3つの観点での取り組みが必要とされています。



統合報告書／ESGデータブックについてはこちら!
https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/integrated_report/

決算概要(2019年度 第2四半期)－連結業績ハイライト－

■2019年度 第2四半期の連結業績

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、2,128億円(前年同期比1.3%増)、営業利益は302億円(前年同期比9.1%減)、経常利益は310億円(前年同期比11.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は230億円(前年同期比12.2%減)となりました。

営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増や堅調な不動産賃貸収入の増などにより増収となりました。一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社の税制特例措置廃止による租税公課の増や減価償却費の増などにより減益となりました。

営業収益

(億円)

2,102 2,128

2018年度
第2四半期 2019年度
第2四半期

前年同期比101.3% ↑

営業利益

(億円)

332 302

2018年度
第2四半期 2019年度
第2四半期

前年同期比90.9% ↓



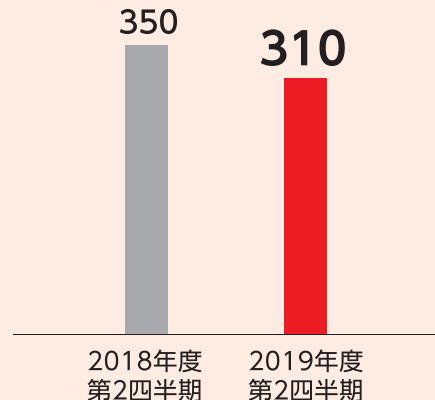
3期連続の増収となった鉄道旅客運輸収入
(九州新幹線 新800系)



堅調な不動産賃貸収入(JR博多シティ)

経常利益

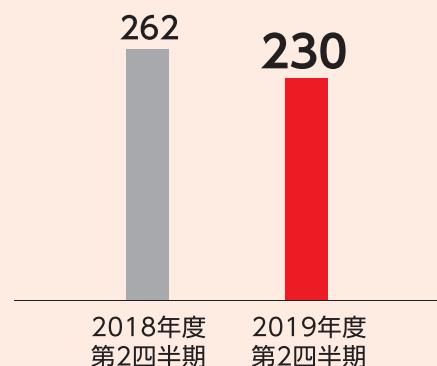
(億円)



前年同期比88.5%

親会社株主に帰属する 四半期純利益

(億円)



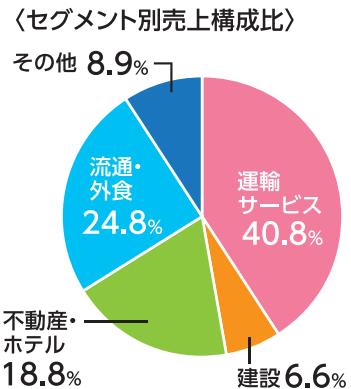
前年同期比87.8%

決算概要(2019年度 第2四半期)

■セグメント別の概況

当社グループは、当社とグループ会社40社の合計41社で構成しております。(2019年9月30日現在)

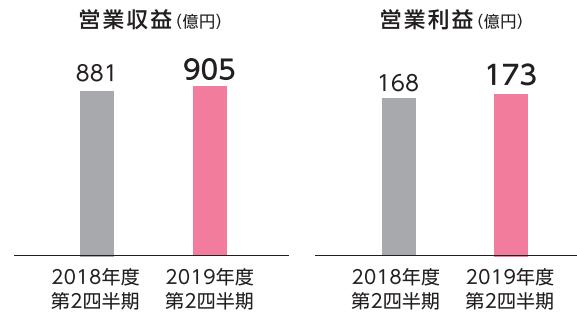
※なお、2019年度より報告セグメントの区分を変更しており、2018年度の数値は変更後のセグメント区分に組み替えて表示しております。



運輸サービス

増収・増益

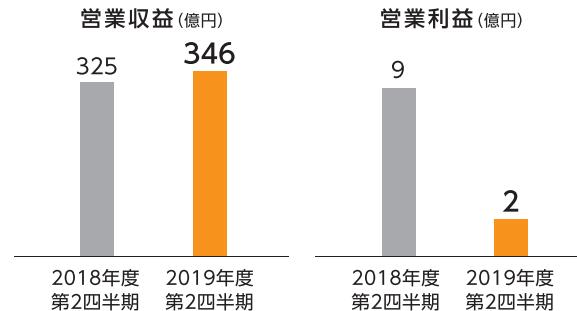
当社の税制特例措置の廃止や減価償却費の増などがあったものの、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益となりました。



建設

増収・減益

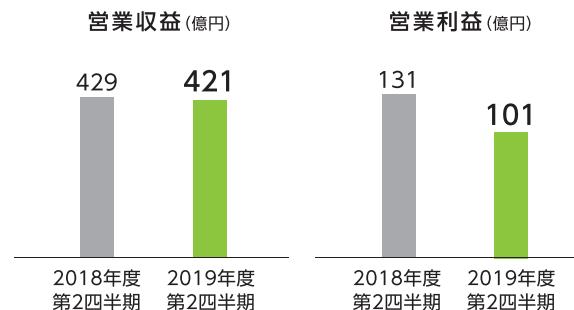
新幹線関連工事やマンション関連工事の増などがあったものの、人件費などの経費の増により増収・減益となりました。



不動産・ホテル

減収・減益

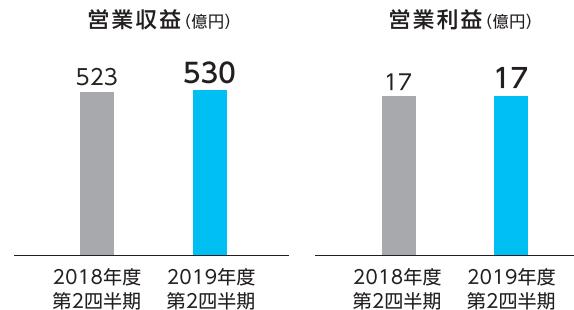
堅調な駅ビル事業に加え、新規開業物件があつたものの、マンション販売収入の減、ホテルの開業準備費用の増などにより、減収・減益となりました。



流通・外食

増収・減益

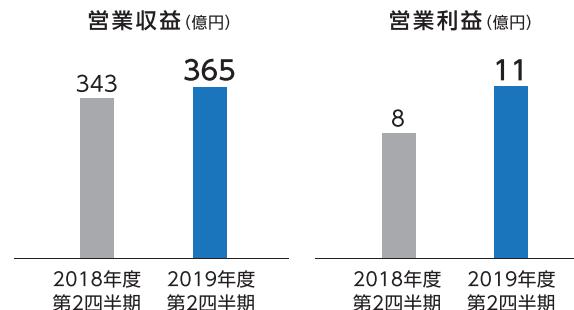
ファーストフード店舗の収入増などがあったものの、新規出店に伴う経費の増などにより、増収・減益となりました。



その他

増収・増益

建設資材の売上高増などにより増収・増益となりました。



株主優待

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主の皆さんに対して、毎年5月下旬に以下の株主優待券をお送りします。(有効期間:毎年6月1日から翌年5月31日までの1年間) ※株主優待の内容については変更する場合があります。詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/stock/shareholder/>

■鉄道株主優待券

発行基準………

所有株式数	発行枚数
100株～1,000株未満	100株ごとに1枚
1,000株～10,000株未満	10枚+1,000株超過分200株ごとに1枚
10,000株～20,000株未満	55枚+10,000株超過分300株ごとに1枚
20,000株以上	100枚

ご優待内容 …… 1枚につき、お一人さま片道の運賃・料金を5割引

割引対象……… JR九州の営業路線内完結の、片道乗車券、特急券、グリーン券(個室を除く)および指定席券
※14ページの JR九州営業路線図 をご参照ください。

■JR九州グループ株主優待券

発行枚数…一律5枚(共通券タイプ) ご優待内容 …以下のいずれかの対象施設などで利用できます。



高速船ビートル 福岡～釜山往復
特別割引運賃14,000円



JR九州ステーションホテル小倉
ご宿泊基本室料5割引
(休前日は3割引)



奥日田温泉 うめひびき
ご宿泊基本室料3割引
(休前日は2割引)



ホテルオーロラJRハウステンボス
・ご宿泊基本室料5割引
・朝食特別料金2,100円 ほか



JR九州ホテルズ
ご宿泊基本室料3割引



うまや、華都飯店、A&Kビア&フードステーション
1グループお会計1割引
(17時以降、一部店舗に限る)



株主メモ

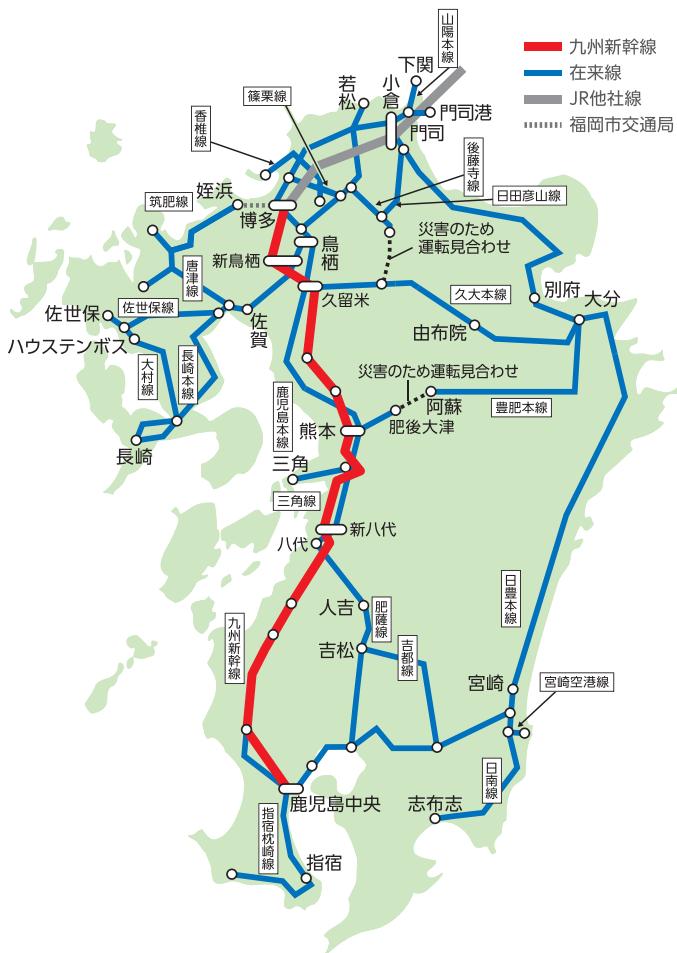
会社概要

社
設
本

名：九州旅客鉄道株式会社
立：1987年4月1日
社：福岡県福岡市博多区
博多駅前三丁目25番21号

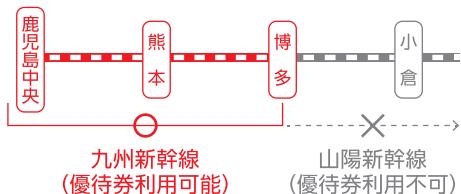
資 本 金：160億円
社 員 数：8,646人(2019年4月1日現在)
発行済株式総数：160,000,000 株
株 主 数：95,838人(2019年9月30日現在)

JR九州営業路線図



■鉄道株主優待割引対象エリア

- 九州内の在来線(下関まで、博多南線を除く)
- 九州新幹線(博多～鹿児島中央間)



※山陽新幹線(博多～小倉間)は当社営業路線ではないため、当社の株主優待制度を利用することはできません。

■鉄道株主優待券取扱い箇所

- JR九州の駅

※列車内、精算窓口およびJR九州以外の駅での取扱いはいたしません。

※下関駅・姪浜駅は他社の駅窓口のため、取扱いはいたしません。

■運行状況について

- 最新の運行状況は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.jrkyushu.co.jp/trains/unkou.php>

主な 株式情報

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定期株主総会：毎年6月
基準日：株主総会 每年3月31日
期末配当 每年3月31日
中間配当 每年9月30日

公 告 の 方 法：電子公告(当社ウェブサイトに掲載)

公 告 掲 載 URL：<https://www.jrkyushu.co.jp>

D&S列車の歴史 -Vol.3-

History of Design & Story Train



海幸山幸 2009年10月デビュー

南国情緒豊かな日南の青い海と飫肥の森を愉しみながら走るリゾート列車、「海幸山幸」。

地元名産の飫肥杉をふんだんに使用したシートやインテリアは、温もりと安らぎを感じさせてくれます。元はローカル線用だったこの車両は車窓が身近に感じられるのが魅力です。青島海岸の「鬼の洗濯板」や奇岩が並ぶ「七ツ八重」などの絶景スポットではスピードを落として運行し、景色を独り占めした気分になれます。豊かな自然に抱かれて過ごす旅時間は、極上のリフレッシュタイムです。

指宿のたまて箱 2011年3月デビュー

薩摩半島に伝わる竜宮伝説・浦島太郎の伝説に因んだ、海側は白、山側は黒というユニークな車体の列車「指宿のたまて箱」。神話に出てくる「玉手箱」をイメージして、ドアが開いた途端、シューッと吹き出す白い煙(ミスト)。本に囲まれたソファ一席やカウンターから望む錦江湾は、まるでクルーザーのデッキからの眺めのようです。海と山、二つの景色に囲まれたひとときが、日常を離れた竜宮の旅へと誘います。

■IRサイトのご案内

その他のIR情報につきましては、ぜひIRサイトをご覧ください。
<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/>

JR九州 IR

検索

